

平成19年第4回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
12番 立野広志 (一問一答方式)	1. 障害者自立支援法にともなう影響と行政の対応について	(1) 障害者自立支援法の施行後の、障害者の施設利用や事業所運営、在宅サービスなどに対する影響を詳細に把握し、行政としての支援を図りたい。	
		利用者負担増の影響について	
		事業所経営への影響について	
		在宅サービスへの影響について	
		障害者自立支援法の問題点、政府や国会への要望の内容について	
	2. 管内の医療体制や医療水準が後退している。町民の不安や生活に及ぼす影響も大きい。医療の心配なく地域で暮らせる環境づくりのための行政としての対応は	(1) 相次ぐ医療制度の改正で、管内の医療機関の現状と今後の対応がどのように推移すると考えられるか。	
		(2) 北海道が自治体病院等広域化連携構想を打ち出し、公的病院を縮小する計画を検討している。自治体病院の無い当町ではあるが、患者・家族などに及ぼす影響や管内の医療体制への影響があるのではないか。	
		(3) 国や道の医療制度改正や医療施策の後退によって、病院経営が困難となり、診療科目の減少やベット数の減少が進み、町民は遠隔地への通院や入院を余儀なくされ、経済的な負担も大きくなる。具体的に危惧される問題やその対策をどのように行うのか。	
	3. 安心して子育てできる環境づくりにどう取り組むのか	(1) 児童手当の支給額増、医療費無料化の対象年齢の引き上げ。	
		(2) 教育施設の補修、教育費、学費の父母負担の軽減(虻田小学校体育館の雨漏り、床の歪みの原因究明と修繕対策について)	
		(3) 切実な保育要求に応える。	
		(4) 学童保育、スポーツ施設など、地域に子供の居場所を整備する。	
		(5) 子育ての不安や悩みにこたえる専門的できめ細かな支援を強める。	
		(6) 「子供の権利条約」を地域のすみずみに生かす。	

<p>6 番 横山 明 男 (一問一答方式)</p>	<p>1 . 農業者のための農業 研修センターの役割 と実状にあった職員 の配置について</p>	<p>( 1 ) 地域の農業振興のための農業研修センターの役割と、その実状にあった職員の配置について。 昨年度は正職員 3 名であったのが、今年度から 1 名に減少し、農業者より要望がある営農指導が以前と比較して減りつつあります。 旧洞爺村の主産業は農業ですが、今後生き残っていくためには、品質の向上など他産地との差別化が重要となり、農業者も品質向上に向けたクリーン農業に取り組んでいます。農業研修センターでは、旧洞爺村の頃より配属されている農業技術指導員を活かし、農業者の取り組みを支援する体制を整えることが望まれているのではないのでしょうか。 農業研修センターの別の目的であります「都市との交流」については、来年度の道の駅オープンなので充実が図られていると思いますが、地域の農業振興に貢献するための営農技術情報の提供という目的についての役割は薄れていっているのではないかと懸念しております。農業者を支援するための今後の農業研修センターの役割と実状にあう職員の配置についてお考えをお聞かせ下さい。</p>	
<p>10 番 五十嵐 篤 雄 (一問一答方式)</p>	<p>1 . 洞爺地域ふれあい振 興基金の有効活用について</p> <p>2 . 廃食油活用事業の推 進について</p>	<p>( 1 ) 平成 19 年度末まで及び、20 年度に計画している施策で、基金を活用するものは。 ( 2 ) 基金を大切に使うためにも、補助事業を最大限活用すべきと思うが、その状況は。 ( 3 ) それぞれの事業は、地域振興にとって、どのような効果が期待されるのか。 ( 4 ) 今後、地域振興策の策定にあたって地域住民の要望や意見を取り入れるために、条例の変更も含め、どのような方法や仕組みを考えているのか伺います。</p> <p>( 1 ) 環境省の補助を受け、二酸化炭素削減に向け、この事業に取り組む決定をした一番の理由は。また、具体的な効果はどのようなものか。</p>	

		(2) 今後、庁内の公用車(ディーゼル)や、一般事業者の車輛に導入を考えているようであるが、どの程度を目標にしているのか。 また、廃食油の収集・精製システムはどのようなになるのか。	
	3. 全国学力テスト(調査)の評価と今後の取組みについて	(1) 簡単な報告を受けておりますが、当町の小学生や中学生の結果を全国や道内と比較し、傾向や特徴などももう少し詳しく説明下さい。 (2) 特に問題がないにしても、学力の向上や学校と家庭の役割など、結果を踏まえ今後どのように取組んでいくのか伺います。	
14番 七戸輝彦 (一問一答方式)	1. いじめ、不登校問題について	(1) 平成18年に「いじめ」の定義が変更され、11月15日に公表された学校での「いじめ」は、6倍以上に増えた。 (H18年度/H17年度比、文化省調査) 町内の各小中校ではどうなっているか。 (2) 不登校児童、生徒数は。この中いじめが原因と考えられるものはあるか。 (3) 「いじめ」対策はどのようにして行われているか。	
	2. サミット前に一大記念講演開催の考えはないか	(1) ノーベル賞受賞者ゴア氏を招請し、環境問題に関する講演開催をお願いしてはどうか。(勿論、招請に関しては国の力を借りながら)	
	3. 入江簡易郵便局について	(1) 閉鎖された入江簡易郵便局について、町がなんらかの方策を考えるとのことであったが、その後はどうなっているか。	
3番 松井保明 (一問一答方式)	1. 平成20年度予算編成について	(1) 合併効果が予算編成にあたり、どう反映されるのか。 (2) 洞爺湖サミット開催に際し、その効果が予算編成にあたり、どう反映されてくるのか。(事業内容と予算額) (3) 自主財源の確保についての具体的な施策について(歳入未済に対する対処のしかた、町有地などの財産処分についての考え方、今後の計画は)	

